**インテグリスSTEM奨学生願書**

令和　　　年　　月　　日

山 形 大 学 長 殿

　　このたび、貴奨学生として採用くださるよう関係書類を添えて出願いたします。

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ |  |
| 氏　　名 |  |
| 所属学部 | 　□　理学部　　　□　工学部 | 学生番号 |  |
| 所属学科 |  |
| 連絡先 | 〒(　　　　　　　　　　　　) |
| □自宅　□自宅外 | TEL　　　　　　　　　　　　　　携帯 |
| e-mail： |
| 学業成績 | 直近１年間の成績（１年生は前期のみ、２年生以上は前期と前年度後期を合算） |
| 評定　単位数　　　　　ＧＰ　　Ｓ　　　　　　×　　　４　　　＝　　Ａ　　　　　　×　　　３　　　＝　　Ｂ　　　　　　×　　　２　　　＝　　Ｃ　　　　　　×　　　１　　　＝　　Ｆ　　　　　　×　　　０　　　＝合計単位数　　　　単位　　　　　ＧＰＳ　　　　点※Ｎは対象としない | 【ＧＰＡ計算】合計単位（単位数を加算）　　　　　　　　　　　単位ＧＰＳ（ポイント数を加算）　　　　　　　　　　　点ＧＰＳ÷合計単位＝　　　　　　　 |
| 学修状況学修計画 | 直近１年間の学修状況の振り返りと、卒業までの学修計画について |
|  |
| 正課外の活動 | 正課以外で積極的に行っている活動（サークル・ボランティア等）について |
|  |

「記入上の注意事項」

記載事項に事実と相違する事がある場合は、奨学生としての採用を取り消すことがあります。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 学 生 番 号 |  |
| 世帯人数 | 人 | 本人を含む同一生計を営む家族の人数。別居・単身赴任・進学のための一人暮らしであっても、生活費、学資金等の送金が行われていればカウントする。 |
| 主たる家計支持者の収入・所得金額 | 給与所得（所得証明書の「給与収入金額」を記載） | 円 |
| 給与所得以外（給与以外の所得金額の合計額を記載） | 円 |
| 従たる家計支持者の収入・所得金額 | 給与所得（所得証明書の「給与収入金額」を記載） | 円 |
| 給与所得以外（給与以外の所得金額の合計額を記載） | 円 |
| 　※基本的に、給与所得が多い方を、「主たる家計支持者の収入・所得金額」の欄へ記入　※従たる家計支持者には、同一生計で収入を得ている者のうち、主たる支持者分を除いた合計額を記入　※就職又は離職等により、現在の収入額が前年度と大きく変わる場合は、１～１２月の総収入額（年間見込額）を記入（下記「奨学金を必要とする理由」欄または別紙に、所得証明書と異なる理由を記載する） |
| 本人以外の就学者等（該当者の人数を記入） | 下記に当てはまる項目があればチェック |
| 種別 | 設置区分 | 自宅 | 自宅外 | 　□　母子・父子家庭 |
| 就学前（幼稚園等） | 人 | 　□　家族に障害者がいる（　　　人） |
| 小学校 | 人 | 　□　主に生計を維持する人が単身赴任 |
| 中学校 | 人 | 　別居による住居・光熱費の実費（年間　　　万円） |
| 高等学校 | 国立・公立・私立 | 人 | 人 | 　□　家族に長期療養者(半年以上)がいる |
| 高専（１～３年） | 国立・公立・私立 | 人 | 人 | 　　　　　治療に必要な支出金額（年間　　　万円） |
| 高専（４～５年）専攻科 | 国立・公立・私立 | 人 | 人 | 　□この１年間に火災・風水害等により収入減・支出贈となった |
| 大学 | 国立・公立・私立 | 人 | 人 |
| 専修学校・高等課程 | 国立・公立・私立 | 人 | 人 | 収入減（年間　　万円）支出贈（年間　　万円） |
| 専修学校・専門課程 | 国立・公立・私立 | 人 | 人 |  |
| 他の奨学金の受給状況申請状況**※給付奨学金とは併願・併給不可** | 日本学生支援機構 | 給付奨学金 | □　不採用　　□　申請していない |
| 第一種貸与奨学金 | □　採用　　　□　不採用　　□　申請していない |
| 第二種貸与奨学金 | □　採用　　　□　不採用　　□　申請していない |
| 地方自治体・企業等の奨学金 | 団体名 | 奨学金額（月額） | 状況 |
|  |  | □申請中　□受給中 |
|  |  | □申請中　□受給中 |
| 奨学金を必要とする理由 |
|  |
| ※記載事項に変更があった場合には、速やかに所属キャンパスの奨学担当部署に連絡してください。 |